



芸術文化学部
美術学科

竹平 洋基 さん
(大学院2年/鹿児島県出身)

Q美術という専門性の高い分野ですが、ここでの環境はどうか？

竹平：鹿児島から尾道に来たのですが、のんびりしたところが好きなので、自分に合った環境だと感じています。

大学に入って、高校のときより制作の幅は間違いなく広がりました。高校までは絵を描くことが表現方法だと思っていたけれど、大学で現代美術を学んだことで、他の方法でも表現できることを知り、表現するということを柔軟に考えるようになりました。油絵を専攻していますが、友人や先輩など周囲の環境に刺激を受けながら、自分が表現することに適しているのは何なのか、自分は何を表現したいか、を日々考えています。先生方も柔軟に相談に乗ってくれるので、大変頼りになります。

Qおのだいに入学して良かったと思う点はなんですか？

竹平：逆に、近くに比較できる大学がないことですかね。例えば、学生の多い地域の大学の人たちと話をしていると、「他の大学より良い、悪い」という話をよく聞きます。その点、おのだいだと比べることがないので、ひとつひとつの経験が「これが大学生活だ」と思えて、不安にもならないです。(笑)



Qおのだいで、1年生で基礎を学んだうえで、2年生から専門を選んでいくんですよね。専門を選択するにあたって迷ったりしませんか？

野津：経済情報学科では、11月下旬に情報・経済・経営の3つのコースから専門を決めていくのですが、私は文系でも情報を学べるというのでおのだいに進学したので、迷わず情報に進もうと思っています。

情報コースの授業は、パソコンにらめっこしながら理系のプログラミングをしていくのかなあと考えていましたが、実際は身近な事例に即して統計や経済・経営に関する内容を交えることも多く、想像していたより身近なことに応用できるので楽しいです。

Q最初に思い描いていたのと大学生活は違いますか？

野津：高校生の時に思い描いていた大学生活は、とにかく楽しい場所だ!と思っていました。(笑) その楽しさを目指して高校時代は勉強を頑張りました。大学ではサークルに4つ入ってみたりしています。でも、教員免許取得のための授業を履修したりと、将来のための勉強もちゃんとやっています。

Q今年はコロナ禍で大変な大学生活になっていますか？

野津：情報コースの先生方が尽力くださったおかげで、早くからオンライン授業に対応していて、今はオンラインということを除けば、経済情報学科に関しては通常通りに進んでいると感じます。今年はコロナの影響で大学祭の「翠郷祭」が中止になったのはとても残念でした。来年は行えるといいなあと考えています。



経済情報学部
経済情報学科

野津 希望 さん
(2年/島根県出身)



「おのだい」での暮らしはどう？

尾道市立大学は、経済情報学部経済情報学科と、芸術文化学部日本文学科・美術学科の2学部3学科、さらに経済情報研究科、日本文学研究科、美術研究科の大学院(修士課程)で構成されています。専門の勉強や部活動、はじめての一人暮らしなど、ここでの学生生活についてお話を伺いました。



Qお二人とも県外出身ですが、おのだいの進学を決めた理由は？

由良木：文芸創作の講義があることが大きかったです。また、もともとカープファンだったので、なるべく広島県に近いところに行きたいと思っていて、「もうここにしよう!」と決めました。おのだいは1年生では学科全員で基礎を学び、2年生から専門分野に進みます。なので、今は違う分野に心惹かれてしまって、結局、創作はしていないんですけど……(笑)

深水：私は文学部に進みたいと思っていたんですが、おのだいは美術学科があり、美術部に所属していた私に合うだろうと担任の先生が紹介してくれました。今は陶芸部で部長をしているんですが、陶芸部がある大学も珍しいと思うし、今やりたいことができているので、あの時勧めてくださった先生の言ったとおりだったなと感謝しています。

Qこれまでの3年を振り返って印象に残っていることはありますか？

由良木：私は中世文学の専門に進んでいるんですが、まだゼミに入る前の2年生の時から先輩に交じて論文を書くとか色々な経験をさせてもらい、学会誌などに寄稿させてもらいました。とても大変な経験でしたが、出来上がった完成の原稿を見たときの「はあできたー」という達成感がとても印象的でした。

深水：私は陶芸部での活動ですね。毎年、大学祭などで部員の作品を販売しているのですが、自分たちが作ったものをお客さんが買ってくれて、そのあとみんなで打ち上げをして、というのがとても楽しくて。今年はコロナで部活動ができていないので、余計に去年の活動が楽しかった気がしています。

芸術文化学部
日本文学科

由良木 陽向 さん (3年/兵庫県出身)
深水 舞 さん (3年/愛媛県出身)



卒業生 VOICE

2019年度
経済情報学部
経済情報学科卒
宮崎なつひさん



この春おのだいを卒業し、希望していた地元金融サービスのしまなみ信用金庫へ入庫しました。

高校は尾道です。都会へのあこがれもあり関西の大学も受験・合格しましたが、経済学に興味があったこともあり、おのだいに進みました。親孝行ですかね?(笑)

大学生活は、授業で旧市街地山手のお寺巡りをしたり、ダンスサークルで芸術文化学部生や他大学の学生と交流したり、とても楽しく過ごせました。美術学科の人たちが学内で絵を描いている姿が日常で、かっこいい雰囲気でした!

授業のない時は尾道浪漫珈琲さんでアルバイトをしていました。接客についてたくさん教えていただき、この経験が社会人になった今、役に立っていると感じています。

しまなみ信用金庫では最近、窓口に立つようになりました。ちょっぴり緊張していますが、お客様に寄り添った対応ができるよう精一杯頑張ります!



2021年度 入学案内

2021年度一般選抜学生募集 2021年1月25日(月)～2月5日(金)

大学インターネット出願サイトから。詳しくはHPをご覧ください。

HP <https://www.onomichi-u.ac.jp/>

